

京都市上下水道局運営方針の公表について(平成25年度)

基本方針・重点方針	所属等	平成25年度重点取組	
		取組/目標	取組/実績
重点項目1 改築更新の推進			
① 道路の下でくらしを支える管路施設の改築更新	水道部管理課、給水課、配水課、水道管路建設事務所	【水道配水管の更新の推進】 ・配水管布設替工事の実施 20km ・補助配水管布設替工事の実施 8km ・配水管更新率 0.8% ・洛西地域における配水管腐食対策の完了	【水道配水管の更新の推進】 ・配水管布設替工事の実施 23.5km ・補助配水管布設替工事の実施 7.7km ・配水管更新率 0.9% ・洛西地域における配水管腐食対策の完了
	下水道部管理課、下水道建設事務所、計画課、各下水道管路管理センター	【下水道管路施設の計画的な点検・改築更新】 ・老朽化した下水道管路の調査、管更生及び布設替工事実施 20km ・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km ・下水道管路地震対策率 64.6% ・下水道管路調査・改善率 0.7%	【下水道管路施設の計画的な点検・改築更新】 ・管路内調査委託完了(20km) ・経年管対策(44)(45)(46)(47)工事完了 ・経年管対策(43)(48)工事実施(平成26年度完了予定) ・経年管老朽化対策(1)(2)(3)(4)(5)工事実施(平成26年度完了予定) ・管路内調査委託完了(8km) ・管路地震対策(9)(10)工事完了 ・管路地震対策(11)工事実施(平成26年度完了予定) ・下水道管路地震対策率 64.6% ・下水道管路調査・改善率 0.7%
② 基幹施設の機能維持・向上のための改築更新	水道部管理課、水道部施設課、各浄水場、排水事務所、下水道建設事務所、ポンプ施設事務所、設計課	【浄水場、水環境保全センター等の改築更新】 ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事着手 ・洛西配水場電気・ポンプ設備取替工事完了 ・鳥羽水環境保全センターB系最初・最終沈殿池改築更新工事実施	【浄水場、水環境保全センター等の改築更新】 ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施(平成28年度完了予定) ・洛西配水場電気・ポンプ設備取替工事完了 ・鳥羽水環境保全センターB系最初・最終沈殿池設備工事完了
③ 水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成	水道部管理課、水道部施設課、各浄水場、下水道部施設課、計画課	【浄水場排水の下水道での一体処理化】 ・給水区域再編のための配水系統の切替作業の完了 ・松ヶ崎浄水場下水放流設備改良工事実施 ・新山科浄水場排水処理汚泥圧送管布設工事実施	【浄水場排水の下水道での一体処理化】 ・給水区域再編のための配水系統の切替作業の完了 ・松ヶ崎浄水場下水放流設備改良工事実施(平成26年度完了予定) ・新山科浄水場排水処理汚泥圧送管布設工事実施(平成26年度完了予定)
	下水道部施設課、計画課、設計課	【下水処理における鳥羽・吉祥院処理区の統合】 ・処理区の統合及び支所化の実施 ・幹線管路の切替えに係る調査・検討の実施	【下水処理における鳥羽・吉祥院処理区の統合】 ・処理区の統合及び支所化の実施(4月) ・幹線管路の切替えに係る調査・検討の実施
重点項目2 災害対策の強化			
④ 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	水道部管理課、給水課、配水課、水道管路建設事務所、水道部施設課、新山科浄水場、排水事務所	【水道システムの耐震性向上】 ・配水管耐震化工事の実施 28km(布設替え20km、新設8km) ・補助配水管耐震化工事の実施 14km(布設替え8km、新設6km) ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事着手	【水道システムの耐震性向上】 ・配水管耐震化工事の実施 28.4km(布設替え23.5km、新設4.9km) ・補助配水管耐震化工事の実施 13.2km(布設替え7.7km、新設5.5km) ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施(平成28年度完了予定)
	水道部管理課、水道部施設課、新山科浄水場、排水事務所	【導水施設の2系統化によるバックアップ体制の強化】 ・新山科浄水場第2導水トンネル築造の実施設計の実施	【導水施設の2系統化によるバックアップ体制の強化】 ・新山科浄水場第2導水トンネル築造のため、発進立坑設置予定地の整備に係る実施設計を実施
	配水課、水道管路建設事務所	【連絡幹線配水管の布設】 ・御陵連絡幹線配水管布設(その10)工事実施	【連絡幹線配水管の布設】 ・御陵連絡幹線配水管布設(その10)工事実施(平成26年度完了予定)
	下水道建設事務所、設計課、計画課	【老朽化した下水管の耐震性向上】 ・老朽化した下水道管路の調査、管更生及び布設替工事の実施 20km ・下水道管路地震対策率 64.6% (①-①再掲) ・下水道管路調査・改善率 0.7% (①-①再掲)	【老朽化した下水管の耐震性向上】 ・管路内調査委託完了(20km) ・経年管対策(44)(45)(46)(47)工事完了 ・経年管対策(43)(48)工事実施(平成26年度完了予定) ・経年管老朽化対策(1)(2)(3)(4)(5)工事実施(平成26年度完了予定) ・下水道管路地震対策率 64.6% (①-①再掲) ・下水道管路調査・改善率 0.7% (①-①再掲)
	【下水道施設の地震対策の強化】 ・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km ・水環境保全センターの管廊継手部の地震対策工事実施 ・災害用マンホールトイレの整備工事実施 ・下水道管路地震対策率 64.6% (①-①再掲) ・下水道管路調査・改善率 0.7% (①-①再掲) ・下水道施設(建築)の耐震化率 74.2%	【下水道施設の地震対策の強化】 ・管路内調査委託完了(8km) ・管路地震対策(9)(10)工事完了 ・管路地震対策(11)工事実施(平成26年度完了予定) ・水環境保全センターの管廊継手部の地震対策工事完了 ・地震対策(9)工事完了 ・災害用マンホールトイレ工事実施(平成26年度完了予定) ・下水道管路地震対策率 64.6% (①-①再掲) ・下水道管路調査・改善率 0.7% (①-①再掲) ・下水道施設(建築)の耐震化率 74.2%	

⑤ 雨に強く安心できる浸水対策の推進	下水道建設事務所、計画課、設計課	【地下街等を有する地区の浸水対策】 ・京都駅周辺地区における塩小路幹線の整備工事実施 ・山科駅周辺地区における山科三条雨水幹線の整備工事実施 ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%	【地下街等を有する地区の浸水対策】 ・塩小路幹線(1)工事実施(平成26年度完了予定) ・山科三条雨水幹線工事実施(平成27年度完了予定) ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%
	下水道建設事務所、計画課、設計課	【河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進】 ・阪急桂駅東側地域(新川流域)における新川6号幹線的设计 ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%(②-⑤再掲)	【河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進】 ・新川6号幹線 詳細設計実施 ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%(②-⑤再掲)
	下水道部管理課、下水道建設事務所、計画課、設計課、各下水道管路管理センター	【浸水被害発生箇所の解消】 ・雨に強いまちづくり推進計画に基づく取組の推進 ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%(②-⑤再掲)	【浸水被害発生箇所の解消】 ・雨に強いまちづくり推進に向けた地区別の検討会及び報告会の実施(7月~3月開催) ・雨水整備率(10年確率降雨対応) 20.1%(②-⑤再掲)
	下水道部管理課、下水道建設事務所、設計課	【雨水流出抑制の推進】 ・雨水貯留施設設置助成金制度の実施 120件 ・雨水浸透ます設置助成金制度の実施 40基 ・雨水貯留や雨水浸透による雨水流出抑制の推進	【雨水流出抑制の推進】 ・雨水貯留施設設置助成金制度の実施 90件 ・雨水浸透ます設置助成金制度の実施 1件4基 ・公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施
⑥ 災害・事故等危機時における迅速な対応	総務課、技術監理室監理課、水道部管理課、下水道部管理課	【危機管理対策の強化】 ・危機管理に関する各種計画の点検、整備 ・上下水道局業務継続計画(震災対策編)の策定	【危機管理対策の強化】 ・災害発生時の対応を定めた上下水道局災害対策計画及び地震災害に係る対応を定めた上下水道局震災対策計画を点検、修正 ・上下水道局業務継続計画(震災対策編)の策定 ・上下水道局業務継続計画(震災対策編)に基づく行動手順確認訓練を実施
	総務課、資器材・防災セカ-	【防災拠点の充実】 ・応急給水資機材配付計画の策定 ・応急給水資機材及び防災用消耗品購入 ・応急給水訓練の継続実施	【防災拠点の充実】 ・応急給水資機材配付計画の策定 ・仮設給水栓の市立小中学校等(52箇所)への配備を完了 ・応急給水資機材配布計画に基づき、応急給水用仮設給水栓、ヘルメット、安全靴等の防災用備品を購入 ・応急給水訓練の継続実施(局内4事業所で年2回及び京都市総合防災訓練、各区防災訓練、市立翔鸞小学校で実施)

重点項目3 環境対策の充実

⑦ 市内河川と下流域の水環境を守る下水の高度処理の推進	下水道部施設課、下水道建設事務所、計画課、設計課	【下水の高度処理施設の段階的な整備】 ・鳥羽水環境保全センターB系列の高度処理施設の整備工事実施 ・高度処理人口普及率 51.0%	【下水の高度処理施設の段階的な整備】 ・鳥羽水環境保全センターB系反応タンク設備工事完了 ・高度処理人口普及率 51.0%
⑧ 雨の日も水環境を守る合流式下水道の改善	下水道建設事務所、計画課、設計課、下水道部管理課	【貯留幹線等の整備】 ・西部山ノ内地域における七条西幹線の整備工事実施 ・河原町北部地域における七条東幹線の整備工事実施 ・砂川雨水滞水池の整備工事実施 ・朱雀地域における朱雀北幹線の整備工事実施 ・合流式下水道改善率 40.0%	【貯留幹線等の整備】 ・七条幹線ゲート設備工事実施(平成26年度完了予定) ・七条東幹線(1-3)工事実施(平成26年度完了予定) ・砂川雨水滞水池築造工事実施(平成26年度完了予定) ・朱雀北幹線(1)工事実施(平成26年度完了予定) ・朱雀北幹線(2)工事実施(平成27年度完了予定) ・合流式下水道改善率 40.0%
	下水道部施設課、計画課、設計課、水質第2課	【雨天時下水処理の改善】 ・砂川雨水滞水池の整備工事実施 ・雨天時水質検査の実施 ・合流式下水道改善率 40.0%(③-⑧再掲)	【雨天時下水処理の改善】 ・砂川雨水滞水池の整備工事実施(平成27年度完了予定) ・合流式下水道改善効果を確認するため雨天時水質検査実施、報告書を作成 ・合流式下水道改善率 40.0%(③-⑧再掲)
⑨ 環境保全の取組の推進	水道部管理課、水道部施設課、各浄水場、下水道部管理課	【太陽光発電設備の設置等による未利用エネルギーの有効活用】 ・太陽光発電設備(新山科浄水場、鳥羽水環境保全センター)の稼働開始	【太陽光発電設備の設置等による未利用エネルギーの有効活用】 ・新山科浄水場 大規模太陽光発電設備設置工事完了、稼働開始(11月) ・松ヶ崎浄水場 大規模太陽光発電設備設置工事実施(平成26年度完了予定) ・鳥羽水環境保全センター 大規模太陽光発電設備設置工事完了、稼働開始(8月)
	水道部施設課、各浄水場、下水道部施設課、下水道建設事務所、設計課、各水環境保全センター	【温室効果ガスの排出削減】 ・高効率機器への更新、ポンプ運転台数の最適化、照明や空調の運用見直しによる総電力使用量、温室効果ガス排出の削減 ・浄水場電力使用量22年度比38.0%削減 ・水環境保全センター電力使用量16年度比20.0%削減	【温室効果ガスの排出削減】 ・高効率機器への更新、ポンプ運転台数の最適化、照明や空調の運用見直しによる総電力使用量、温室効果ガス排出の削減 ・浄水場電力使用量22年度比38.0%削減 ・水環境保全センター電力使用量16年度比20.0%削減
	下水道部施設課、計画課、設計課、鳥羽水環境保全センター、水質第2課	【資源循環の推進】 ・下水道の消化ガス有効活用の検討 ・下水道の脱水ケーキ及び焼却灰のセメント原料化	【資源循環の推進】 ・鳥羽水環境保全センター脱水ケーキ搬出設備工事完了 ・脱水ケーキ2,686 t 及び焼却灰504 t を搬出

重点項目 4 お客さま満足度の向上			
⑩ お客さまの満足度の向上を目指した料金施策の推進	経営企画課、お客さまサービス推進室	【料金制度・料金体系の見直し】 ・料金・使用料改定の実施 ・料金制度の運用と継続的な点検、検討 ・料金改定についての市民の皆様への広報の実施	【料金制度・料金体系の見直し】 ・料金・使用料改定の実施 ・料金制度の運用と継続的な点検、検討 ・料金改定について、各戸検針時のリーフレット配布やラジオ放送など、あらゆる機会を通じて市民の皆様への広報の実施
	お客さまサービス推進室	【多様な料金支払方法の導入】 ・クレジットカード払い制度の導入	【多様な料金支払方法の導入】 ・クレジットカード払い制度の導入
	お客さまサービス推進室、各営業所	【口座振替利用者へのサービス拡大】 ・口座振替利用者を対象とした割引制度を開始 ・開栓時及び開栓3箇月後の口座振替勧奨を実施	【口座振替利用者へのサービス拡大】 ・口座振替利用者を対象とした割引制度を開始（平成25年10月1日検針分から適用） ・開栓時の「水道便利袋」お渡しサービスを実施36,281件 ・口座振替及びクレジットカード払い利用率 82.0%（口座振替利用率 80.4%、クレジットカード利用率 1.6%）
⑪ 積極的に行動するサービスの充実	総務課、各浄水場、各水環境保全センター	【出前トークや環境教育の充実】 ・出前トークの実施 ・施設見学の見学や親子教室の開催	【出前トークや環境教育の充実】 ・出前トーク 9件実施（24年度実績5件） ・夏休み親子水道教室の実施 ・啓発品（クリアホルダー）を各小学校へ配布 ・浄水場見学者数 7,203人受入 ・水環境保全センター見学者数 4,445人受入
	お客さまサービス推進室	【上下水道局営業所の抜本的再編】 ・営業所の抜本的再編に係る諸課題の整理	【上下水道局営業所の抜本的再編】 ・営業所の抜本的再編に伴い、水道部に移管される給水工事関連業務について、南北給水工事課（仮称）設置検討委員会を立ち上げ、会議を実施 ・同工事課へ移管する事務業務関連について、会議を実施 ・営業所の料金・窓口関係の統一に向け、会議を実施
⑫ 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保	総務課、経営企画課、お客さまサービス推進室	【積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実】 ・広報紙、ホームページ等様々な媒体を用いた広報 ・イベント等の機会をとらえた広報 ・事業内容や経営情報等の積極的な情報開示	【積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実】 ・各種媒体での広報実施 ・市バスラッピング広告の開始 ・「おいしい！大好き！京（みやこ）の水キャンペーン」の実施 ・ふれあいまつりなどの市民イベントにおいて、料金制度改定のPRブースを出展（15箇所） ・「京（みやこ）の駅ミスト」、「澄都くんと元気にミストシャワー」、「京（みやこ）のにぎわいミスト」事業の実施 ・経営評価審議委員会の意見等を踏まえた平成25年度経営評価の作成・公表

重点項目 5 経営基盤の強化

⑬ 経営環境の変化に対応した経営の効率化	総務課、職員課、水道部管理課、下水道部管理課	【事業の効率化の推進】 ・第5期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編 ・職員定数の削減△30	【事業の効率化の推進】 ・第5期効率化推進計画に基づく組織改正の実施 ・職員定数の削減△30
	監理課、地域事業課、総務課、経営企画課、総務課、職員課、お客さまサービス推進室、水道部管理課、下水道部管理課	【地域事業の水道・公共下水道事業への統合】（地域水道） ・地域水道事業への統合や料金統一に向けた検討など諸課題の整理 ・統合に向けた地域水道の維持管理に係る諸課題の検討 （特定環境保全公共下水道） ・効率的な事業運営に向けて特定環境保全公共下水道の公共下水道事業への経営の統合等について検討、諸課題の整理	【地域事業の水道・公共下水道事業への統合】（地域水道） ・関係各課において、統合に係る作業内容や作業工程、これに伴う諸課題について、詳細な洗い出しを実施 ・事務局（技術監理室監理課）及び総務課により、関係課に対し統合に係る概算経費等に関するヒアリングを実施、概算費用を算出 ・ワーキンググループを5回開催 （特定環境保全公共下水道） ・関係各課による調整会議やワーキンググループにおいて、統合に向けた作業の方向性を確認
⑭ 持続可能な事業運営のための財務体質の強化	経理課	【企業債残高の削減】 ・自己資金の活用による起債残高の削減 （水道・公共下水道事業 24年度末見込残高5,242億円 ⇒ 25年度末残高 5,190億円）	【企業債残高の削減】 ・自己資金の活用による起債残高の削減 （水道・公共下水道事業 24年度末見込残高5,242億円 ⇒ 25年度末残高 5,123億円） ・国へ機会あることに、補償金免除繰上償還制度の拡充を要望（日本水道協会など） ・自己資金の活用を踏まえた起債計画書を作成、これに基づく借入れを実施
	総務課、経営企画課、経理課	【保有資産の有効活用】 ・未利用地等の売却、有償貸付の推進 ・多角的な広告事業の実施	【保有資産の有効活用】 ・保有資産の有効活用に関する調査の実施 ・旧洛翠荘の売却 ・「水道使用水量のお知らせ」の裏面広告の実施及び「料金改定リーフレット」に広告を掲載 ・琵琶湖疏水クルーズ（仮称）検討プロジェクトチームの設置、協議